

2014年4月
APR. 2014

名古屋市のごみ事情

Waste Management in Nagoya

名古屋市環境局減量推進室

Waste Reduction Promotion Office
Environmental Affairs Bureau, City of Nagoya

人口：2,266,851 人

世帯数：1,023,428 世帯

面積：326.43 km²

名古屋の概要

City of Nagoya



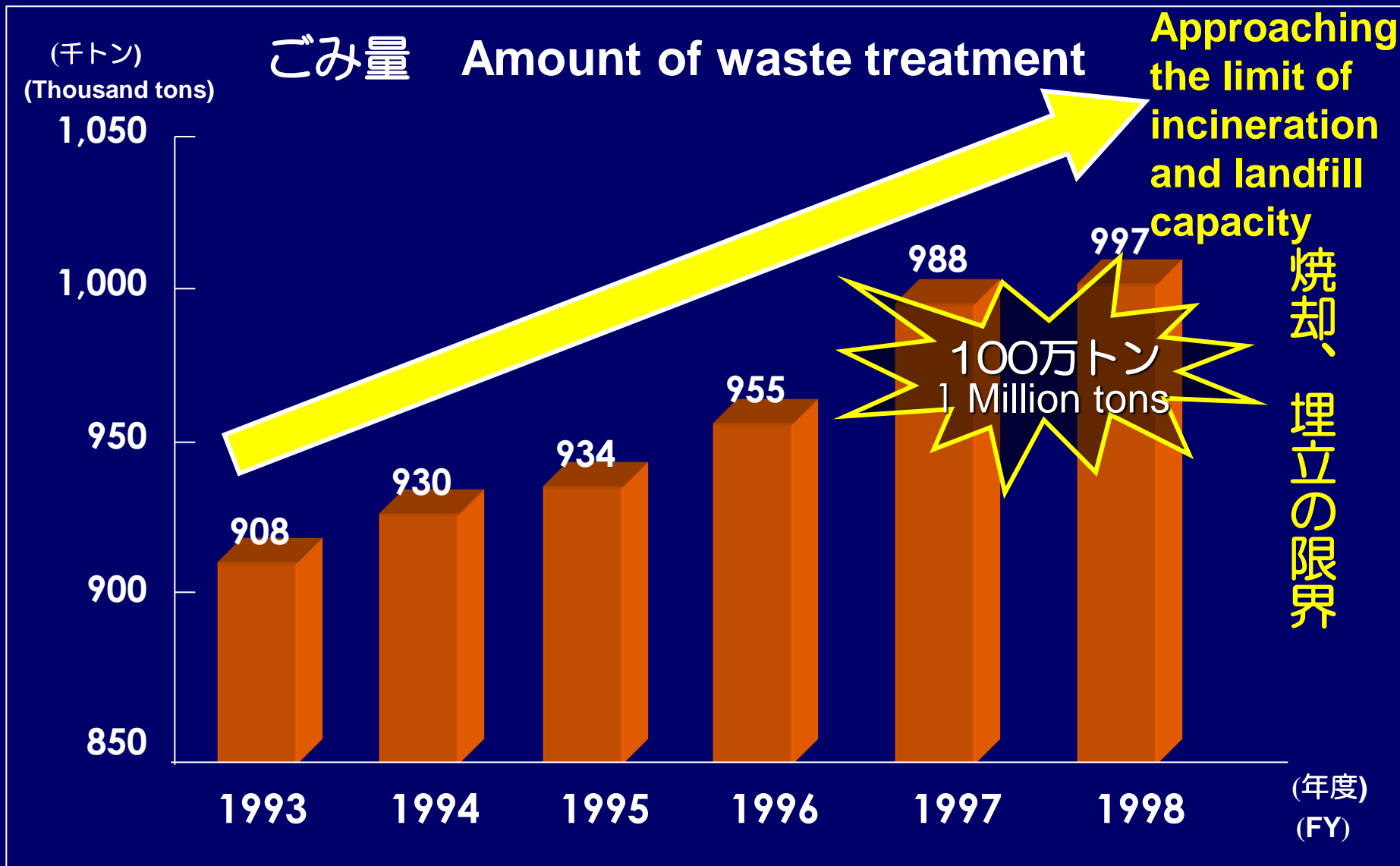
京都市
Kyoto

東京都
Tokyo
(Metropolis)

名古屋市
Nagoya

増え続けるごみ量

In 1990s, amount of waste kept increasing





埋立可能区域
Unused landfill space

1,998年度当時、あと2年
少々で満杯になる見通し

「愛岐処分場」 (岐阜県多治見市)
Aigi Landfill Site, Tajimi City, Gifu Pref.

焼却処理の限界

社会 (第三種郵便物認可)

南陽工場の操業延長拒否



名古屋市、ごみ処理ピンチ

地元自治会が決議 市に文書提出

名古屋市の南陽工場(伊勢橋地区)の操業延長問題が、地元自治会連合会(南陽地区)と市との間で、11月17日(日)に決裂した。南陽地区自治会連合会は、南陽工場の操業延長を拒否する決議を、市に提出した。

南陽工場は、三基の焼却炉で、ごみ処理能力が約1,000トン/日とあり、名古屋市の約1/3のごみを処理している。しかし、南陽工場の焼却炉は、1997年(平成9年)に稼働したため、既に老朽化が進んでいる。また、南陽工場の焼却炉は、1997年(平成9年)に稼働したため、既に老朽化が進んでいる。また、南陽工場の焼却炉は、1997年(平成9年)に稼働したため、既に老朽化が進んでいる。

南陽工場の操業延長問題が、地元自治会連合会(南陽地区)と市との間で、11月17日(日)に決裂した。南陽地区自治会連合会は、南陽工場の操業延長を拒否する決議を、市に提出した。

南陽工場は、三基の焼却炉で、ごみ処理能力が約1,000トン/日とあり、名古屋市の約1/3のごみを処理している。しかし、南陽工場の焼却炉は、1997年(平成9年)に稼働したため、既に老朽化が進んでいる。また、南陽工場の焼却炉は、1997年(平成9年)に稼働したため、既に老朽化が進んでいる。

操業延長で拒否決議文

南陽工場 地元自治会 市に提出

名古屋市の南陽工場(伊勢橋地区)の操業延長問題が、地元自治会連合会(南陽地区)と市との間で、11月17日(日)に決裂した。南陽地区自治会連合会は、南陽工場の操業延長を拒否する決議を、市に提出した。

南陽工場は、三基の焼却炉で、ごみ処理能力が約1,000トン/日とあり、名古屋市の約1/3のごみを処理している。しかし、南陽工場の焼却炉は、1997年(平成9年)に稼働したため、既に老朽化が進んでいる。また、南陽工場の焼却炉は、1997年(平成9年)に稼働したため、既に老朽化が進んでいる。

南陽工場の操業延長問題が、地元自治会連合会(南陽地区)と市との間で、11月17日(日)に決裂した。南陽地区自治会連合会は、南陽工場の操業延長を拒否する決議を、市に提出した。

南陽工場は、三基の焼却炉で、ごみ処理能力が約1,000トン/日とあり、名古屋市の約1/3のごみを処理している。しかし、南陽工場の焼却炉は、1997年(平成9年)に稼働したため、既に老朽化が進んでいる。また、南陽工場の焼却炉は、1997年(平成9年)に稼働したため、既に老朽化が進んでいる。

(1998年5月)

「藤前干潟」と埋立計画区域

Fujimae Tidal Flat as a candidate landfill site



当初計画区域
Area designed by the original plan

最終計画区域
Area designated by the final plan



藤前干潟の埋立断念

Construction plan of a new landfill site abandoned in 1999 (1999年1月)

「ごみ非常事態宣言」

“Emergency Announcement for Waste Reduction”

■ 1999年2月 「ごみ非常事態宣言」

焼却・埋立の限界

処分場があと2年少々で満杯に！
焼却工場が閉鎖に！

新たな処分場の確保、徹底的なごみ減量

市民・事業者・行政の協働の取り組み

20世紀中に20%、20万トンのごみ減量

トリプル20

主な減量対策

家庭系

Newly taken measures

Household waste

- 空きびん・空き缶収集の全市拡大（9区→16区）
（1999年5月～）
- プラスチック製・紙製容器包装の分別収集開始（2000年8月～）
- 集団資源回収等への支援強化（2000年4月～）
- 指定袋制の導入（1999年10月～）

事業系

Business waste

- 産業廃棄物の全面受入中止（1999年10月～）
- 全量有料化（2000年4月～）
- 指定袋制の導入（1999年10月～）

新資源収集開始に伴う 市民への広報・啓発（2000年度）

■ 事前周知と 説明会

- 「広報なごや」
の配布（3・4・
6・8月号）
- 地域説明会を
約2,300回実施
（6・7月）
- 約21万人の
市民が参加



地域での説明会風景

新資源収集開始に伴う 市民への広報・啓発（2000年度）

■ 広報の方法・ 媒体

- 広報なごや、パンフレット、ポスター等
- 説明ビデオ、新聞広告、テレビ・ラジオCM、テレビ・ラジオ市政番組、広報誌掲載、
- 映画館でのニュース、地下鉄・市バスへのポスター掲示、等



各種分別の手引き書

分別 複雑すぎて…警告シール次々

ごみ 振り回される生活

紙や、プラスチック類、資源物、燃焼物、分別の仕方が、今、ますます複雑になり、市民の戸惑いも増えている。午前7時、市内のゴミステーションで、ゴミを分別する市民の様子を見学した。

複雑…市民に戸惑い広がる

「容器包装分別収集 1週間」

名古屋市 ルール 2割守らず

回収量も 目立つ置き去りごみ袋



ゴミ袋の山＝名古屋市中村区

名古屋混乱 警告 3割も

「容器包装分別収集スタート」

分け方がわからない 殺到10件 朝から親子げんかも

あなたの隣

(1) 厨下用 (2) 洗面所用 (3) 風呂用 (4) 洗濯機用 (5) 玄関用 (6) 廊下用 (7) 居室用 (8) 庭先用 (9) 駐車場用 (10) その他

名古屋の分別回収



分別回収のゴミステーション

論文書くひまもない 市外へ脱出

▼教授・48歳

「論文を書くひまもない。市外へ脱出したい。名古屋の生活は、もう我慢できない。毎朝ゴミの分別作業が、生活の中心になってしまった。朝早く起きてゴミを分別する。夕方またゴミを回収する。毎日、この繰り返し。論文を書く時間もない。市外へ脱出したい。」

市民の混乱と戸惑いを報道するマスコミ

分別・リサイクルに取り組む市民 Citizens engaged in sorting and recycling of garbage



住民、地域役員^の奮闘
Citizens and local community staff
fighting for recycling



市民による古紙資源の回収

Recyclables collection by local community-organized recycling groups

「ごみ非常事態宣言」後の成果

Outcome of Emergency Announcement

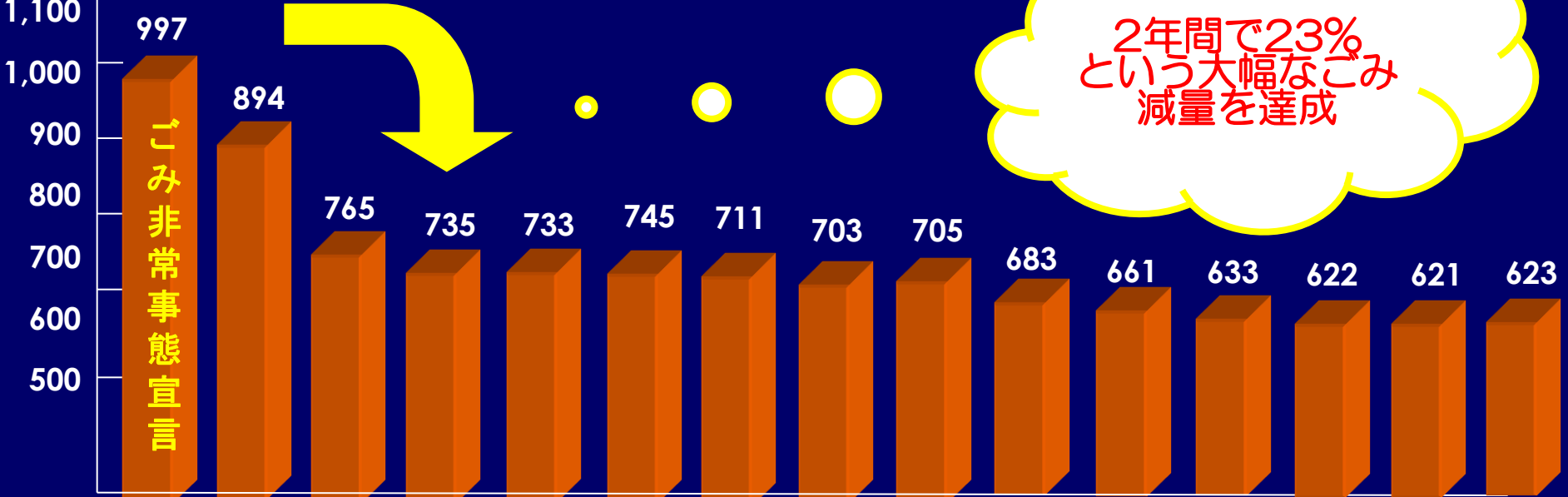
(Thousand tons)

(千t)

ごみ処理量

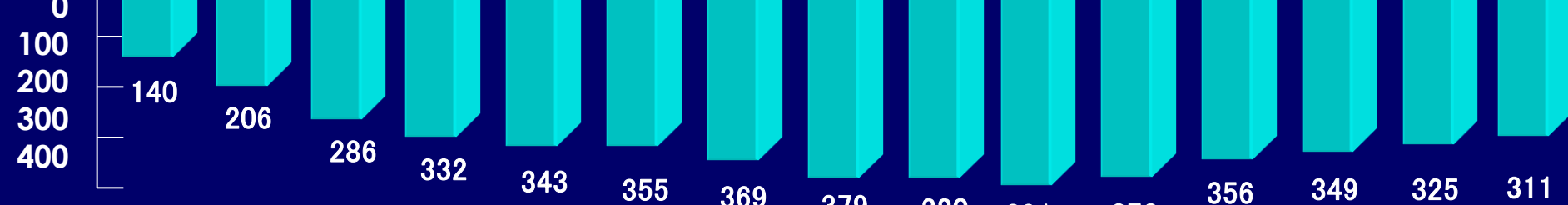
Amount of waste treatment

2年間で23%
という大幅なごみ
減量を達成



(年度)

(FY)



(千t)

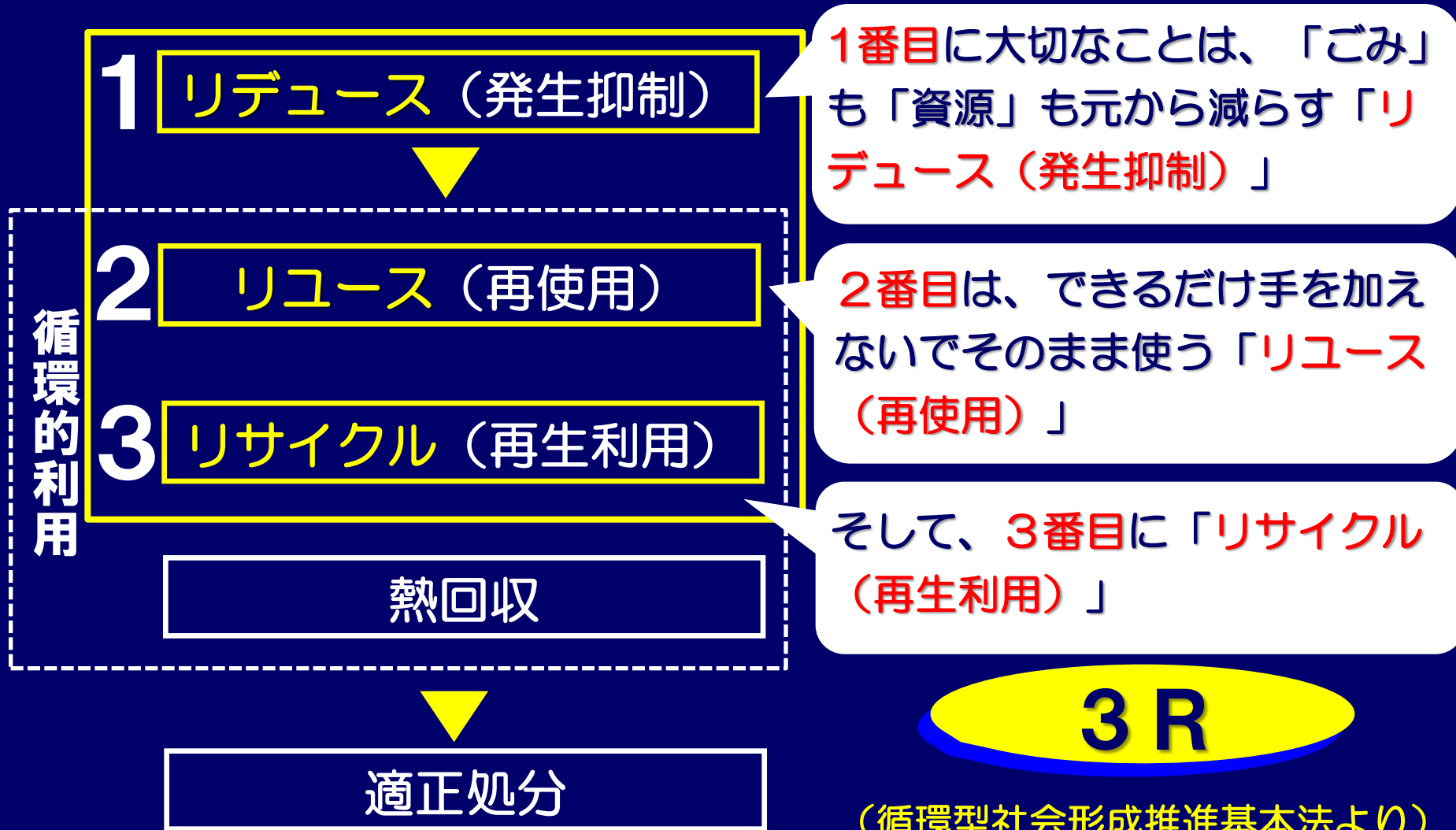
(Thousand tons)

資源分別量

Amount of collected recyclables

循環型社会の仕組み（考え方）

- 21世紀の循環型社会は「リサイクル社会」とは違います。
- 「リサイクル」は手間と経費がかかり「万能」ではないからです。



最近の取組① レジ袋有料化

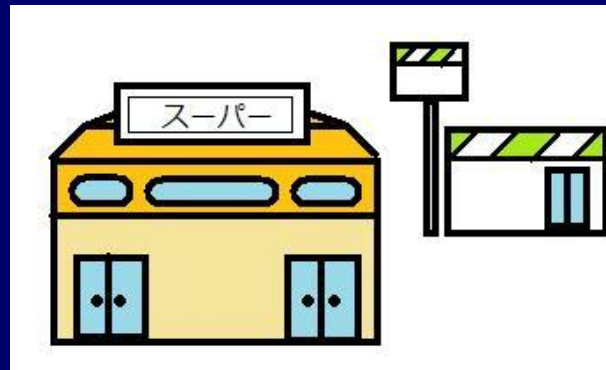
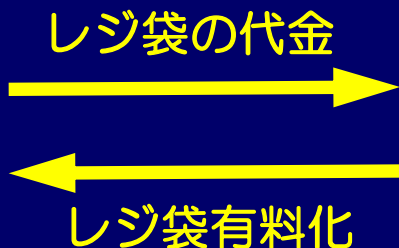
最近の取組①

消費者が買い物

(全市2009年4月～)

事業者 (スーパー等)

独自還元



寄付

協定

レジ袋有料化還元基金

3R推進協議会 (市民・事業者・行政)

参加店舗数
1,255
(2013.4月時点)

レジ袋削減枚数
約3億1,000万枚/年

CO₂削減量
約12,000トン/年

地域貢献活動等

- ・ 園庭の芝生化
- ・ 緑のカーテンなど



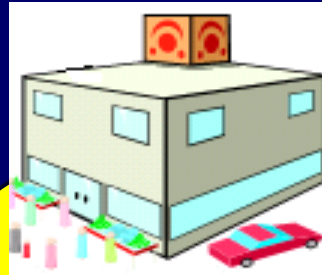
最近の取組② 家庭系廃食用油のバイオディーゼル燃料化モデル事業

Business Model for Turning Household Cooking Oil into Biodiesel Fuel

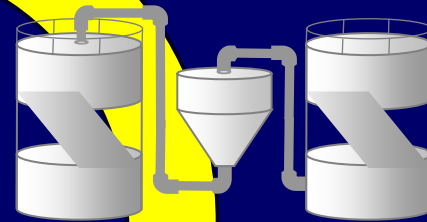
	回収量 [ℓ]
2010年度	5,335
2011年度	15,316
2012年度	32,311

回収拠点 (店舗)
Collection centers (stores)

(全市2012年10月～)



名古屋市が契約している精製業者へペットボトルを引き渡し



精製業者
Refiners

精製されたバイオディーゼル燃料を購入し、市ごみ収集車や市バスに使用

市民
Citizens

名古屋市
Nagoya City

(廃食用油)
(used cooking oil)



500ミリリットル入りの
ペットボトルで店舗へ持ち込み

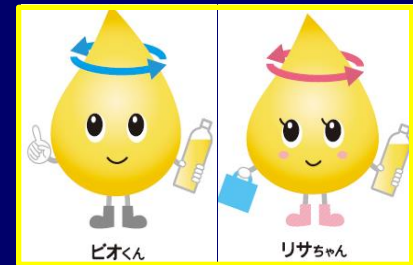
【試算】
ごみ収集車
地球約1.4周分に
相当
(燃費4.2km/ℓ)



(市ごみ収集車3両)



(市バス2両)



最近の取組③ 小型家電リサイクル事業 (2014年2月～(予定))

有用な金属（銅・貴金属・レアメタル）を資源として有効活用するため、小型家電を回収し、リサイクルする。

品目例



パソコン



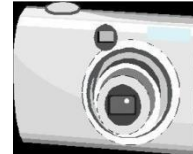
携帯電話



ドライヤー



DVDプレーヤー



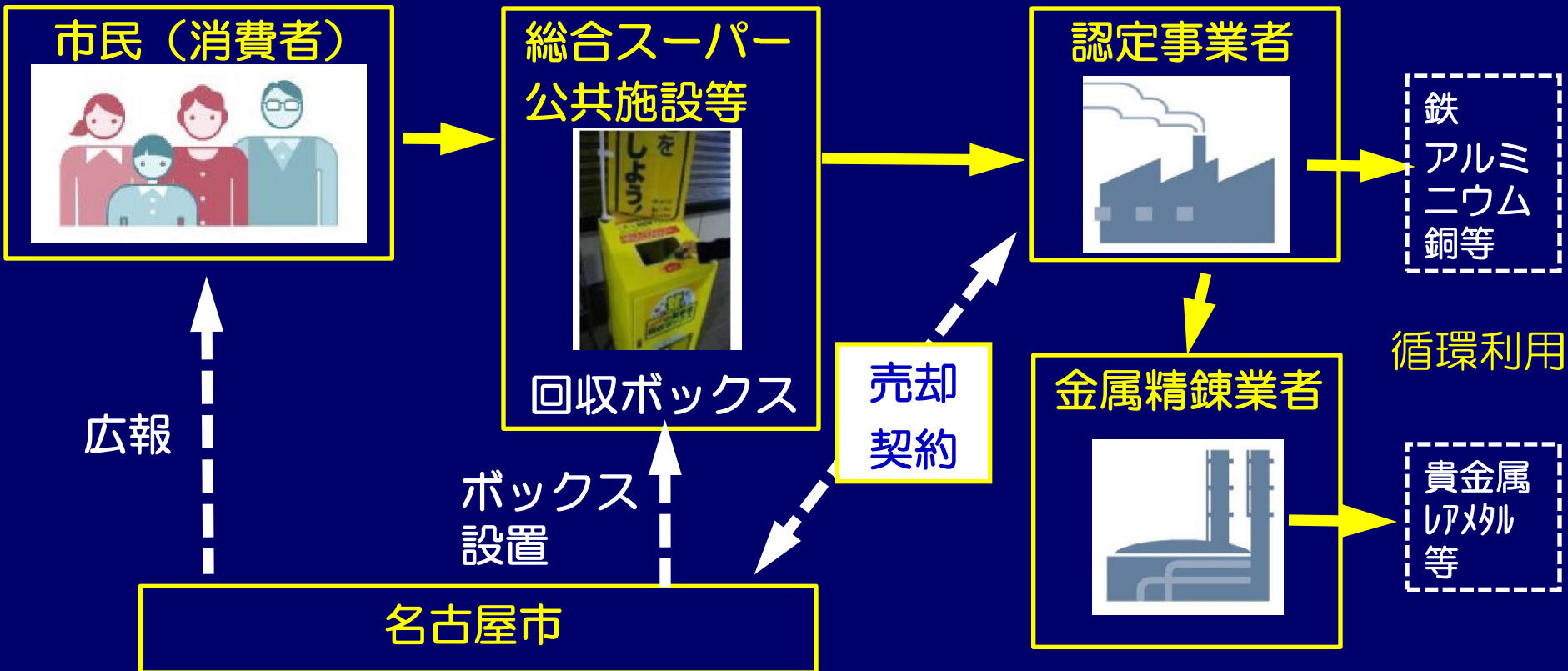
デジタル
カメラ



時計



電子辞書



藤前干潟のラムサール条約登録

Fujimae Tidal Flat registered as a Wetland of International Importance under the Ramsar Convention



Oxbirds feeding
採餌するハマシギ

Certificate 認定証



COP10（生物多様性条約第10回締約国会議）の開催

The 10th Meeting of the Conference of the Parties to the Convention on Biological Diversity (CBD COP10)



2010年10月

180の締約国、NGOなど
13,000人以上が参加

October 2010

Participation of more than 13,000
representative from 180 CBD
Parties, NGOs, etc.

- 「名古屋議定書」
- 「愛知ターゲット」が採択
- Adoption of the Nagoya Protocol on ABS
- Adoption of Strategic Plan for Biodiversity 2011-2020

循環型社会の実現に向け、

「環境首都なごや」を

目指します！

Toward a development of
recycling-oriented society,

Nagoya aims to be the

Environmental Capital of Japan

ご清聴ありがとうございました。

Thank you.

